学校番号	T1202

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	発展英語Ｂ	２	２～４年次	自主製作教材・プリント等

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

1 年次で学習した内容の復習をしつつ、新たな表現を学んでいきます。英語を活用して様々な場面で話せる練習を行ったり、スライドを用いて英語のプレゼンテーション（発表）を実施したりと、話せる力を付けていきます。また、英語学習を通して世界の文化や習慣について触れ、グローバルな視点が身につけられるようにします。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２～４学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ はっきりと話されれば、身近な話題についてその文意を理解することができる。 ・ 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる ・ 決まった表現でゆっくり話された天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、内容を理解することができる。 ・ 趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくり話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・ 簡単な英語で表現されていれば、ガイドブックなどを読んで必要な情報を見つけ出すことができる。 ・ 簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や身近な話題などの内容を理解することができる。	・ 日常的な挨拶ができ、身の回りで起こったことや経験したことなどについてやり取りをすることができる。 ・ 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	・ 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、予め準備し、メモを見ながら理由を具体的に添えて短く説明することができる ・ 簡単な語や表現を使って、意見交換（賛成か反対か、どう思っているかなど）を短文ですることができる。	・ 身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容について、意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。 ・ 簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの、嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常的な話題について、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、自分の考えや気持ちなどを、構成や展開を工夫しながら相手に伝えている。	関心のある事柄や学校生活などの日常的な話題について、使用する語句や文章例が十分に示された上で、情報や考え、気持ちなどを適切な理由とともに書いたり、話したりして、伝え合っている。	国際社会における英語の必要性を認識し、間違いを恐れずに文章作成及び言語活動を行うとともに、自身の学習を振り返って苦手な部分を克服しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	新しい文法を学ぶ	聞くこと	a: 考えや気持ちを伝える表現の理解している。 b: 学校生活について話される内容を聞き取り、相手の意図を把握している。 c: 学校生活について話される内容を聞き取り、相手の意図を把握しようとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 情報を事実と意見に整理する技能を身に付けている。 b: 学校生活についての紹介文を読み、書き手の意図を把握している。 c: 学校生活についての紹介文を読み、書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （やり取り）	a: 相槌を打ったり、聞き直したりするなど、コミュニケーションを円滑にするための言語の働きを理解している。 b: 学校生活について、簡単な語句や基礎的な表現を用いて、説明している。 c: 学校生活について、聞き手に配慮しながら、主体的に英語を用いて伝え合おうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分のことや身の回りのことを紹介するために必要な書く技術を身に付けている。 b: 自分のことや身の回りのことについて簡単な語句や基礎的な表現を用いて書いている。 c: 自分のことや身の回りのことについて簡単な語句や基礎的な表現を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	学んだ文法を活用する	聞くこと	a: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）についての基本的な語句や表現を理解している。 b: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について、相手の意図を把握している。 c: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について、相手の意図を把握しようとしている。	ワークシート
		読むこと	a: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）についての基本的な語句や表現を理解している。 b: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について書かれた短い文章を読んで、相手の意図を読み取っている。 c: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について書かれた短い文章を読んで、相手の意図を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと （発表）	a: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）についての基本的な語句や表現を理解している。 b: 簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について話している。 c: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について、聞き手に配慮しながら話そうとしている。	パフォーマンス テスト
		書くこと	a: 身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）についての簡単な語や基礎的な表現を理解している。 b: 簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について書いている。 b: 簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、余暇など）について書いている。	ワークシート 定期考査
	期末考査			

後期	新しい文法を学ぶ	聞くこと	a: 天候、時間、物の値段などについての基本的な語句や表現を理解している。 b: ゆっくり話されれば、天候、時間、物の値段などについて、必要な情報を聞き取っている。 c: 天候、時間、物の値段などについて、必要な情報を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 天候、時間、物の値段などについての基本的な語句や表現を理解している。 b: 天候、時間、物の値段などについて書かれた文章を読み、必要な情報を読み取っている。 c: 天候、時間、物の値段などについて書かれた文章を読み、必要な情報を読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査
		話すこと（やり取り）	a: 天候、時間、物の値段などについての基本的な語句や表現を理解している。 b: 天候、時間、物の値段などについて、簡単な語句や基礎的な表現を用いてやり取りをしている。 b: 天候、時間、物の値段などについて、聞き手に配慮しながらやり取りをしようとしている。	パフォーマンステスト
		書くこと	a: 天候、時間、物の値段などについての基本的な語句や表現を理解している。 b: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて文章を書いている。 c: 天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、読み手に配慮しながら書こうとしている。	ワークシート 定期考査
	中間考査			
	学んだ文法を活用する	聞くこと	a: 経験や希望などを表す基本的な表現を理解している。 b: ゆっくり話されれば、経験や希望について話されている内容を聞き取っている。 c: 経験や希望について話されている内容を聞き取ろうとしている。	リスニング課題
		読むこと	a: 経験や希望などを表す基本的な表現を理解している。 b: 経験や希望などについて書かれたまとまりのある文章を読み、書き手の意図を把握している。 c: 経験や希望などについて書かれたまとまりのある文章を読み、書き手の意図を把握しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと（発表）	a: 経験や希望などを表す基本的な表現を理解している。 b: 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、予め準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて話している。 c: 自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、予め準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて話そうとしている。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 経験や希望などを表す基本的な表現を理解している。 b: 基礎的な表現を用いて、自分のこれまでの経験や将来の夢や希望について、まとまりのある文章を書くことができる。 c: 自分のこれまでの経験や将来の夢や希望について、読み手に配慮しながら、まとまりのある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度